

第1学年〇組 道徳学習指導案

指導者

1 < 主題名 > シエラレオネ
道徳内容項目3 - (2) 生命の尊重

2 < 主題設定の理由 >

近年，ニュースでは，自他の生命を軽視した事件の報道が頻繁にされている。自分の価値観と異なるものを排除したり，気分や感情だけで生命を軽視する軽はずみな行動をしてしまう傾向がある。中学生期は，心身の成長のアンバランスが最も著しい時期であり，生命の尊厳を自覚できず，衝動的に生命を傷つける行動に走ることもある。したがって，このような時期に生命の大切さについて考えさせることは，充実した人生を創造していく上で大変意義深いと考える。

そこで，世界の子どもたちのおかれているさまざまな状況を知り（知識的側面），戦争が起こる原因や生命を奪い合う原因を考えること（価値的・態度的側面），また，世界の子どもたちへの援助など，その状況を打開していくために自分ができること（技能的側面）を考えることは，自他の生命を尊重する態度につながるものと思われる。

本学級の生徒は，男子16名，女子14名の計30名である。小学校6年生で荒れを経験しており，乱暴な言動などが日常的であった。しかし，中学入学後は，今までの生活を改めて，学習や行事に熱心に取り組む姿が多く見られるようになってきた。しかし，まだ，力の強い子の言動に左右されたり，口癖のように生命軽視の言動を口にする傾向がみられる。また，クラスの中には，本人の第1言語は日本語であっても，日本語以外の外国語を第1言語とする保護者（家庭内）をもつ子ども（国際結婚，中国帰国者家庭の子ども）がいる（3名）。

このような学級の生徒が，他の文化をもつ子どもを尊重し，かけがえのない生命を大切にしようとする心情を高めていきたい。

世界では，今なお戦争や貧困により人権や生命が大切にされていない現状が多く見られる。本題材では，世界一寿命が短い国シエラレオネのさまざまな写真をもとに，人権や生命が大切にされていない状況（戦争・経済・教育・医療など）について思いをめぐらせ，生命の大切さや真の国際貢献とは何かについて考えるきっかけにしたい。

また，このことが自分とは関係ない遠い国のことではなく，より身近なこととして考えられるように，発展途上国と先進国の関係をダイヤモンドのマーケットを例にあげながら，シエラレオネの問題を考えさせたり，自分たちの生活にふり返らせたりしたい。

3 < 指導計画 > 1時間

4 < 本時のねらい >

世界の子どもたちのおかれているさまざまな状況を知り，なぜ生命を奪い合うのか，自分ができることはないかを考える。

子どもたちには，「シエラレオネ」の子どもたちについて知ろうというねらいで出す。

(知識的側面，価値的・態度的側面，技能的側面)

5 < 展開 >

学習活動と内容	資料教具	留意点	評価	配時
1 本時のねらいの確認		主題を提示する。		5
2 シエラレオネのことを学習することを知る。		日本と関わりのある国について学習することを告げる。		
3 シエラレオネを地図帳で調べる。	地図帳	見つけられないときは，ヒントを出す。シエラレオネはアフリカ大陸。		
4 シエラレオネの子どもの寿命を考える。	プロジェクター	自由に発言させ，生徒のつぶやきを見逃さないよう留意する。 「なぜ」という感情を抱かせる。 生きられない原因を説明する。	知識的側面 人権侵害に関する歴史や現状に関する知識	15
5 戦争が起きた原因を考える。		なぜ，ダイヤモンドが戦争につながるのか，発言させる。	価値的・態度的側面	
6 日本とシエラレオネの関係を知る。		日本がダイヤモンド需要で2位ということの説明する。	正義，自由，平等などの実現という理想に向かって活動する意欲	
7 現地の写真を見る。		関係ない市民が手足を切断されること，その原因を説明する。		
8 シエラレオネの現状について感想を書く。			価値的・態度的側面	10
9 彼らが望んでいることを考える。			自他の価値を尊重しようとする態度	5

<p>10 山本敏晴さんの活動を知る。</p> <p>11 病院，トイレの写真を見る。</p> <p>12 この国の教育について知る。</p> <p>13 この国の人々のために，自分たちができることを考える。</p> <p>14 発表する。</p> <p>15 真の国際協力，世界平和とは何か考える。</p>	<p>ユニセフの資料</p>	<p>山本敏晴さんのこの国での活動を説明する。</p> <p>教育がないため，医療が上手くいかないこと，また写真を見せ日本と違うことを考えさせる。</p> <p>〇〇中ではアルミ缶回収でユニセフに募金していることを説明する。</p> <p>ダイヤモンドとシエラレオネの関係をもう一度考えさせる。</p>	<p>知識的側面 人権を支援しようとするために活動している国内外の機関等についての知識</p> <p>技能的側面 他者の痛みや感情を共感的に受容できるための，想像力や感受性</p> <p>価値的・態度的側面 人権侵害を受けている人々を支援しようとする意欲</p>	<p>15</p>
--	----------------	---	---	-----------

道徳プリント

1年 組 番 氏名

1 , 学習のねらい

2 , シエラレオネの現状を知って , あなたはどう思いましたか ?

3 , 彼らが本当に望んでいることはなんでしょう ?

4 , いま自分たちにできることは何でしょう ?

5 , 今日の授業で感じたこと・思ったことを書きましょう。